



10月26日「軒先マルシェ」に大日本プロレスの3選手が来場します！

～プロレスラーと一緒に軒先マルシェを楽しもう～

大宮は、古来より絶えることなくモノと人が行き交う場所でした。そこには地名の由来となっている「大いなる宮居」の武蔵一ノ宮・氷川神社があり、その門前の賑わいから六斎市が始まったのは近世前。その後の浦和、岩槻、秩父などへの商路開設へとつながりました。時代は進み、江戸時代。関東郡代・伊那忠治公が周辺の農民と一緒に起こしたアクションが、地域の民のパワーを巻き込み、門前にあった町屋を街道の両側に移住させ「宿場町」を作り上げます。五街道最多の脇本陣数を誇る中山道きつての宿場町「大宮宿」の誕生の裏には、こうした当時の“民間パワー”の躍動が在りました。そう。いつの時代も大宮の道と町は、地域の「人」の手で育まれてきたのです。そして今。現代の街道として新幹線の発展に伴い新たな道に大宮の軒先マルシェが咲きます。

その思いから10月8日から始まる『軒先マルシェ』。10月26日に大宮タカシマヤで開催される軒先マルシェでは、サプライズ企画として、同じく道・鉄道の要として現在も一大拠点である横浜に拠点を置く大日本プロレスの3選手が来場いたします。

【サプライズの狙い】

- ① ここ数年婦女子に人気の業界の人
- ② お客様と一緒に盛り上がってくれる楽しい人
- ③ 出店者と一緒に盛り上げてくれる明るい人



地域活性の取り組みにも実績がある「大日本プロレス」と一緒にイベントを盛り上げよう！

【大日本プロレスとは】

1994年設立の日本のプロレス団体。6年前から、(社)横浜市商店街総連合会と組んで「プロレス見るなら大日本！買い物するなら商店街！」をキャッチコピーに商店街でのプロレスを展開。横浜の風物詩に成長させている。

当日は、大日本プロレスさんのブースも出店されますため、選手も「仲間」です。

イベントを一緒に作る一体感、そして普段はリングの上でしか見ることができない本物の選手の皆さまとの交流など、マルシェの空間そのものも楽しめる1日をご提供します

道と人とモノが生むコミュニケーション。私どもは、さいたま、東日本、すべての皆さまと新しく暖かい強いコミュニケーションの構築を目指します。

▼来場する3選手



アブドラー・小林選手（長野県千曲市出身）

1976年7月生。175 cm 150 ㎏。

大日本プロレス旗揚げ時から在籍する大日本プロレスの象徴。

http://www.bjw.co.jp/fighter_detail.php?id=17



河上隆一選手（神奈川県藤沢市出身）

1988年11月生。180 cm 100 ㎏。

大日本プロレス若手三羽鳥の1人。力強いファイトが特徴。

http://www.bjw.co.jp/fighter_detail.php?id=34



植木嵩行選手（群馬県高崎市出身）

http://www.bjw.co.jp/fighter_detail.php?id=38

1992年1月生。170 cm 90 ㌔。元神奈川県警。

■ イベント概要

軒先マルシェ

日時：10月28日（水）9：00～14：00

場所：大宮タカシマヤ1階外展示場（埼玉県さいたま市大宮区大門町1-32）

■ 会社概要

商号：大日本プロレス 有限会社四葉工芸
代表者：代表取締役 登坂栄児
所在地：〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4364 アムフルス302
URL：www.bjw.co.jp/

■ 本件に関するお問い合わせ

大日本プロレス

軒先マルシェ事務局

（広報 担当）

SAITAMATOMINLABO 担当：山崎

連絡先：yamasaki3416@yahoo.co.jp

09060207858